

行動規範

GESTAMP グループ

2025年7月28日





目次

>	はじめに	4
>	適用範囲	5
>	ビジョンおよび企業理念	6
>	当社の責任	7
>	行動規範	8
	1. 職場における誠実さ	8
	2. データおよび資産管理の整合性	10
	3. サプライチェーンの完全性	13
	4. 株主および取引先に対する誠実さ	17
	5. 環境における誠実さ	18
>	コンプライアンス違反管理	19
>	解釈、監視、普及	20
>	発効	21

はじめに

Gestampでは、行動規範を行動の指針として信奉しています。責任と透明性をもって業務に取り組むことこそ、私たちの基本姿勢です。

Gestampでは、行動規範を行動の指針として信奉しています。責任と透明性をもって業務に取り組むことこそ、私たちの基本姿勢です。

当社の評判は築かれるものであり、私たちの決定と行動に左右されることを認識しています。そのために、お客様、株主、取引先、そして社会全体から信頼されるグループとなるべく、高い倫理観と透明性の実現を目指します。

本行動規範は、当社のビジョン、企業原則、行動基準を定めています。これは、誠実さへのコミットメントの基礎となるだけでなく、関係者全員の倫理的な行動の指針ともなります。

本行動規範は、広範な情報を提供するものではなく、また、Gestampが従業員に遵守を求める法令や要件をすべて網羅しているわけでもありません。当社グループおよび傘下の各会社や団体には、本規範の原則を具体化するための追加の規則、指示、および手順が定められています。本行動規範が適用されるすべての人は、これを認識し、守る責任を負います。

Gestampでは、流動的で信頼性の高いコミュニケーションを可能にする複数の経路を備えた内部報告システムを確立しています。さらに、誠意をもって報告された情報に対する報復を禁止するとともに、調査における機密性、独立性、厳格性を保証するための関連手順を整備しています。

本内部通報システムポリシー（以下「ポリシー」といいます）は、適用範囲、一般原則、および通報者と関係者の双方を保護するための措置を定めるものです。

報告システム管理手順は、当該経路を通じて提出された報告の取り扱いを管理することを目的とします。具体的には、送信、受信、記録から、処理、調査、および事態の解決に至るまでの手順を定めています。

当社グループは、経路を通じて受領および管理するすべての情報の絶対的な機密性を保持します。また、誠実にGestampの不適切な行為を開示した従業員に対しては、報復行為を一切行わないことを固く約束します。

倫理委員会は、当社の規範の実行と遵守を保証する独立した機関です。その主な機能と構成は、コンプライアンスポリシーに規定されています。

適用範囲

本行動規範は、当社グループの統治機関の全メンバー、およびその地位や職務に関係なく、Gestampグループを構成する企業、すなわちGestamp Automoción, S.A.およびGestampグループが支配するすべての会社（以下「当社グループ」または「Gestamp」）に適用されます。同様に、本行動規範の適用は、当社グループと異なる性質の関係を維持している個人であっても、倫理委員会の意見に基づき、その立場またはGestampグループとの関係性によって適用対象とみなされる個人にも及ぶ場合があります。

Gestampが少数株式を保有する企業においても、Gestampと同等の内容の行動規範の承認と適用を、対応する管理機関に提案します。

Gestampグループのすべての行動規範は、本行動規範に定められたビジョン、企業原則、行動基準と一貫性があり、整合性を持たなければなりません。これらの規則は、実施前に倫理委員会と協議し、その適合性について委員会の決定を得なければなりません。

本行動規範およびその変更は、Gestampが事業を展開する国の国内法で義務付けられているかどうかに関わらず、Gestamp Automoción, S.A.の取締役会の承認が必要です。



ビジョンおよび企業理念

当社のビジョンは、以下の通りです。

「顧客のための価値創造を通じてビジネスを適応させ、持続可能な経済的および社会的発展を維持する能力で、最も評価される自動車サプライヤーになること」

私たちは、「企業理念」と呼ぶ5つの基本理念に基づき行動しています。それらは以下の通りです

1. 顧客を事業の核とする。

当社の事業の基盤は、革新性、価格、品質、安全性、環境負荷の面で高い価値を提供する製品を開発、提供し、顧客基盤を確保し、維持することにあります。

お客様のビジネスが繁栄するために、最良のソリューションを提供する上でさらなる一歩を踏み出さなければなりません。これには、それぞれの短期、中期、長期のニーズに関する広範な知識が不可欠です。

お客様と強固で誠実な長期的な関係を築くことこそが、当社の真の強みです。

2. 的な業務慣行としての業務卓越。

競争力は運から生まれるものではなく、一夜にして築かれるものでもありません。品質、効率、有効性の特性と密接に関係しています。長期にわたる学習プロセスを通じて習得され、厳格さ、充実感、切迫感を持ち、あらゆるタスクを最善の方法で遂行する正しいプロセスによって維持されます。既存の成果をさらに良くするために、全員が継続的に注ぐ努力によって高められます。

自動車業界など、競争の激しい分野においては、他社を凌駕することが求められます。したがって、当社の業務は卓越している必要があります。

3. 進歩のための道筋としてのイノベーション。

イノベーションにより、当社グループのリーダーシップが強化され、お客様へ価値を提供する新しい製品や代替品、および内部管理の効率性を高めるプロセスが生まれます。当社の課題は、この分野のイノベーションにおいて最前線に立つことです。

当社は革新性を追求し、お客様にGestamp特有の差別化された価値を浸透させることに成功しなければなりません。

4. 長期的な安定を実現する鍵としての持続可能性。

成長と長期的な安定を実現することこそが、私たちの使命です。強固な財務力、高い収益性、徹底したリスク管理、そして事業地域の環境への配慮は、当社の将来を保証する重要な要素です。

当社は、株主や取引先からの信頼を得て、事業展開国の法令を遵守するとともに、基本的人権を尊重し、安全衛生と環境保全を最重要視する責務があります。

5. 成功の担い手としての人材。

人々の才能、意欲、そしてチームで働く能力は、Gestampの成功に不可欠な資産です。

従業員の個人的および専門的な能力開発を促進することで、他のビジネス目標の達成にもつなげる必要があります。

当社の責任



当社の規範遵守

- 当社の評判は、日々のあらゆる意思決定の上に築かれています。
- 当社の行動規範、当社グループポリシー、および適用される法令や規制は、倫理的かつ責任ある業務遂行のための指針となります。
- 私たちは皆、その内容を理解し、日々の業務に適用するとともに、意思決定の際の基準点として用いる責任があります。



模範を示す

私たちは全員が誠実さを旨とし、信頼の獲得に努めなければなりません。しかしながら、私たちは模範を示し、他の従業員にも当社の行動規範に従うよう促すという、以下のような、より大きな責任も負っています。

- 信頼、オープンなコミュニケーション、および相互尊重の環境を醸成します。
- 倫理観に基づいた意思決定を促します。



支援を求め、コンプライアンス違反の可能性を報告する

日常業務で発生し得る全ての状況が、本行動規範に網羅されているわけではありません。解釈やコンプライアンス上の懸念がある場合は、質問をし、問題提起を行う責任が私たち全員にあります。

したがって、当社の行動規範、社内規則、または適用される外部の法令や規制に違反する可能性がある事柄を知った場合は、問題への適切な対処のためにも、速やかに報告する必要があります。

かかる場合、Gestampの全従業員は、まず直属の上司に通知する必要があります。ただし、状況によりそれが望ましくない場合は、当社グループが設けている専用の苦情受付窓口を通じて倫理委員会に報告しなければなりません。

逆に、問題を知っていながら報告を怠り放置することは、本行動規範への重大な違反となります。

Gestampは、誠実さをもって、以下の通り従業員に対する支援と保護を保証します。

- 当社の行動規範、ポリシー、および適用される法令や規制に違反していると思われる事柄を報告します。
- 規範の解釈や適用について疑問を提起する、あるいは特定の慣行、決定、または行動に関する助言を求めます。
- 当社の行動規範、または国内外の法令や規制に違反している可能性のある調査には、全面的に協力します。

行動基準

私たちが誠実に行動することは、当社の評判とブランドイメージを保護し、潜在的な法的責任を回避するだけでなく、倫理的な責任を果たす上でも不可欠です。本規範は、期待される行動に従って行動するための指針となります。

1. 職場における誠実さ



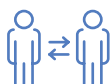
安全衛生

当社は、自社の従業員のみならず、当社の施設で働く協力会社など全ての関係者に対し、健康かつ安全な職場環境を提供することに尽力しています。

安全衛生の実現には、施設や設備の維持管理だけでなく、規則を順守し、予防を最優先する人々の強い意識と取り組みが不可欠だと当社は考えます。

その結果、全てのGestamp従業員は、次の事項を遵守する必要があります。

- 職場で施行されている安全衛生に関する規則、指示、手順を理解し、遵守すること。
- 業務開始前に、部下の全従業員が、必要な研修と情報提供を受け、関連する資格を保有していることを確認すること。かかる管理は、当社グループ社員および社外の協力会社の社員双方に適用されます。
- 安全衛生条件の改善に継続的に取り組み、責任範囲内において、当社グループおよび職場の定める方針に基づいた効率的な職業リスク管理を徹底すること。



機会均等

候補者の学歴、能力、職務経験、当社グループの要件にのみ焦点を当てた、厳格かつ客観的な採用方針を堅持します。

したがって、私たちは、人種、宗教、性別、年齢、国籍、性的指向、性自認、婚姻状況、障がいの有無などを理由とするいかなる差別も行わないことを明確に誓約します。

特に、Gestampは、多様性を促進することで、多様性の促進を通じて、雇用の機会とキャリアアップの機会における男女の平等を押し進めるとともに、同等の職務に対する賃金平等を尊重し、実現します。

Gestampは従業員の研修を促進します。研修計画は、機会均等と専門能力開発を保証し、当社グループ目標の達成に積極的に貢献するものです。さらに、昇進の決定は、個人の功績、能力、および業績に基づいて行われます。

したがって、全従業員は以下を実行するものとします。

- 部下のモチベーション向上と専門能力開発に特別な配慮を払い、個人の功績と貢献度に基づき、能力開発の機会を積極的に促進します。この目標を達成するため、従業員の雇用可能性の維持に努め、研修と教育を奨励します。また、個々の努力を具体的に評価し、その成果を客観的に認識することを徹底します。
- 人種、宗教、性別、年齢、国籍、性的指向、性自認、婚姻状況、障がいの有無などが、いかなる意思決定にも影響を与えることを断じて許容しません。
- 提供された研修を業務に活かして、技術および管理に関する知識の習得に努めます。



敬意ある職場環境と公正な処遇

Gestampの価値観の1つは、他者を尊重し、協働を通じて共に成功を収めることです。当社の成功は、社内外全ての関係者に対する敬意ある行動を通じてのみ実現可能となります。

全ての従業員は、公正かつ敬意をもって扱われる権利を有しています。Gestampの目標の1つは、相互信頼と尊重が広まる職場環境を作り出すことです。

職場における相互信頼と尊重の醸成は、従業員一人ひとりの意識と行動に大きく左右されます。したがって、次が重要となります。

- 攻撃的、威圧的、悪意的、威嚇的、または侮辱的と見なされる一切の行動は容認されません。いかなる状況下においても、部下とのやり取りにおける優越的または傲慢な態度は容認しません。



結社の自由および思想の自由の尊重

Gestampでは、従業員とのオープンで直接的な対話を維持し、従業員の利益と会社の経済的利益の均衡を図りながら、全てのコミュニケーションが建設的に行われるよう継続的に努めます。

結社の自由、思想の自由、および労働組合その他の組織を結成または支持する従業員の権利の原則を認め、尊重します。

Gestampは、適用される法令に基づき、従業員が自らの代表者を選出する権利が規定されている場合、その権利を尊重します。同様に、Gestampは法的枠組みに則り、従業員代表者と協力します。

2. データおよび資産管理の整合性

Gestampは、自社および利用が許可された第三者の機密情報と資産の両方を保護することに深くコミットしています。当該取り組みにより、情報の機密性、完全性、可用性を確実にするポリシーと手順が適用され、当社専門家が利用する技術リソースと資料の責任ある、倫理的かつ安全な利用が促進されます。当社システムへのアクセス権を持つすべての従業員、外部協力者、および第三者は、これらのガイドラインを遵守する義務があります。この遵守が、お客様、パートナー、利害関係者からの信頼維持につながり、当組織の評判と価値を保護することに貢献します。



インサイダー情報の管理

Gestampでは、業界の株式市場における公正性と透明性を支えることに尽力しています。当社グループのすべての情報は、最大限の慎重さとプロフェッショナリズムをもって取り扱われなければなりません。

「インサイダー情報」とは、当社グループおよび関連する有価証券や金融商品、またはデリバティブに直接的または間接的に関わる特定の重要事実を指します。当該情報は未公表であり、公表されることにより、これら有価証券等の価格に著しい影響を与える可能性のあるものです。

私たちは、市場濫用、虚偽情報の公表、または市場上場証券の価格操作を目的とするその他いかなる活動にも関与しません。

これは、次のことを意味します。

- インサイダー情報を所持している間は、Gestampの証券、または株式市場に上場している他社の証券と直接的または間接的に取引を行うことは禁止されています。
- 現在適用されているGestampのデータ保護ポリシーに定められた行動基準とパフォーマンス基準を遵守する必要があります。



機密情報

機密情報には、公的な性質ではない情報で、Gestampがアクセスできるもの、Gestampおよび／または第三者の利益に影響を与える可能性のあるものがすべて含まれます。これにはとりわけ、商業、個人、法務、財務、技術または技術的データ、およびその他のあらゆる情報が該当します。

Gestampは、機密情報の改ざん、紛失、または不正使用を回避するため、法的、技術的、組織的な必要な措置を講じ、最大限の厳格さと注意義務をもって、機密情報を保護します。

機密情報にアクセスできる従業員は、以下を遵守します。

- 施行されている規制の規定を常に遵守するとともに、一般情報セキュリティポリシーなどでGestampが定めた措置および手順を適用するものとします。
- 機密情報は、職務の遂行に厳密に必要な場合に限り使用し、その受領者として指定された従業員および／または第三者に、Gestampが許可した経路を通じてのみ開示しなければなりません。職務上アクセス可能な機密情報は、確実に保護および保存するものとします。

- 機密情報を、自己または第三者の目的、あるいは個人的な利得のために使用してはなりません。
- 雇用関係の終了時には、機密情報をGestampに返却し、引き続き守秘義務を負うものとします。



知的財産権および工業所有権

知的財産権および工業所有権には、GestampおよびGestampが利用可能な第三者に帰属するすべての発明、特許、実用新案、意匠、商標、商号、ドメイン名、ソフトウェア、データベース、著作物、ノウハウ、プロセス、製品情報、企業秘密、またはその他の種類の文学的、芸術的、もしくは科学的発明（以下「知的財産権」といいます）が含まれます。

Gestampは、知的財産権を保護するために必要な法的、技術的、および組織的措置を講じ、その改ざん、紛失、または不正使用を防止し、最大限の厳格さと注意義務をもって知的財産権を保護します。

知的財産権にアクセスできる従業員は、以下を遵守します。

- 常に施行されている知的財産権および工業所有権に関する規制を遵守し、Gestampが定めた措置および手順を適用するものとします。
- 知的財産権は、職務の遂行に厳密に必要な場合に限り使用し、その受領者として指定された従業員および/または第三者に、Gestampが許可した経路を通じてのみ開示するものとします。
- 知的財産権が尊重され、適切に保護されることを確実にするとともに、書面による合意がない限り、第三者の知的財産権を決して使用しないものとします。
- 雇用契約期間中、契約の主題を明示的または黙示的に構成する研究活動の結果として発生したすべての知的財産権、およびGestamp内で獲得した知識の支配的影響やGestampが提供する手段の使用により生み出された知的財産権に関して、Gestampが保護されることを保証するものとします。
- 知的財産権を、自己または第三者の目的、あるいは個人的な利得のために使用しないものとします。



個人情報

Gestampは、個人データの保護に関して施行されている法令を尊重することを約束し、その改ざん、紛失、または不正使用を防止するために必要な技術的および組織的措置を講じます。

個人データにアクセスできる従業員は、以下を遵守します。

- 施行されているデータ保護規制を常に遵守するとともに、特にGestampが個人データ保護ポリシーなどで定めた措置および手順を適用するものとします。
- 個人データは、職務の遂行に厳密に必要な場合に限り使用し、その受領者として指定された従業員および/または第三者に、Gestampが許可した経路を通じてのみ開示するものとします。使用について適切な同意があること、または受領者が当該情報の開示を要求する法的権限を与えられた当局もしくは機関（裁判官、労働監督官など）であることを確認した場合に限り、情報を開示できるものとしますが、従業員は常に機密保持の義務を負うものとします。

- 個人データは、収集された目的が存続する期間に限り使用するものとし、当該目的が達成された後は、当該個人データは速やかに消去するものとし、
- データ主体が、その個人データの処理において、アクセス、訂正、異議申し立て、消去、データポータビリティ、および利用制限の権利を行使できるようにするものとし、



最新の技術およびデジタルツール

Gestampは、組織のあらゆるレベルでの効率、品質、および意思決定の向上を目指し、技術革新を促進する環境を整備しています。これにより、人工知能に基づくソリューションを含む高度なデジタルツールを専門職に提供します。従業員は、Gestampが承認したデジタルツールをいつでも使用することができます。これらのテクノロジーとツールは、データ保護、知的財産、工業所有権を含む適用される法律、および一般的な人工知能ポリシーや機密保持義務を含む内部規制を常に遵守し、倫理的、安全かつ責任ある方法で使用する必要があります。

Gestampの従業員、ならびに外部協力者は、以下を遵守するものとし、

- これらのツールは業務上の目的に限り使用し、不適切、過失、または不正な方法で使用しないものとし、
- Gestampが提供する研修および指示に従い、適切な使用を徹底し、その使用に伴うリスクを最小限に抑えるものとし、



その他の資産

当該資産は、インフラストラクチャ、ネットワーク、システム、産業機器、デバイス、およびそれらに含まれる情報を含め、あらゆる活動分野におけるプロジェクトを含むGestampの有形または無形、技術的またはデジタルな資産（以下「資産」といいます）で構成されています。

Gestampの本資産の適切かつ責任ある使用が不可欠です。

したがって、資産を使用する従業員は、以下を遵守するものとし、

- 常に適用される法令を遵守し、とりわけ技術リソースの許容可能な使用に関するポリシーに定められたGestampの措置および手順を適用するものとし、
- 本資産は、責任をもって使用することが求められ、職務の遂行にのみ使用することができます。いかなる状況においても、個人的、娯乐的、または違法な目的で使用することは禁止されています。
- 本資産は保護および保全されなければならず、各従業員は自身の責任範囲内でこれを管理する義務を負います。
- 勤務時間内においてのみ職務に専念するものとし、

3. サプライチェーンの完全性



当社との関係において

当社の事業活動においては、市場で接するすべての個人を公平かつ誠実に扱わなければなりません。これには、お客様、サプライヤー、および競合他社が含まれます。

＞ 当社のお客様

市場における誠実性を保つためには、お客様との関係が誠実であるとともに、適用されるすべての法令を遵守するものとします。

したがって、当社はお客様の信頼を獲得し、継続的に維持することで、Gestampが堅実で信頼できるパートナーとして認識され続けることを目指します。

＞ 当社のサプライヤー

サプライヤーとのすべての取引は、当社の倫理基準に適合しなければなりません。

サプライヤーにも、当社が求めるのと同等の誠実性の基準を満たすことを求めます。サプライヤーによる非倫理的または違法な行為は、企業としてのGestampの評判を著しく損ない、事業を展開する地域社会における当社への信頼を失墜させるおそれがあります。

＞ 競合他社

Gestampは、競争法を遵守し、市場において自由かつ公正に競争することを約束します。

したがって、

- 競争を違法に制限することを目的とする、あらゆる法的規定に違反する措置は講じてはなりません。特に、競合他社との間で、価格設定や販売条件に関する合意、競業避止条項、市場や顧客の共有またはセグメンテーションといった反競争的な協定を締結してはなりません。
- 自由な競争に影響を及ぼす可能性のある問題や行為が議論される他の競合他社との会議には参加してはなりません。
- 特定の活動が競争法に違反する可能性についてご質問や懸念がある場合は、必ず事前に法務部門にご相談ください。





当社が取る行動

誠実性に関する当社の取り組みは、Gestampでの職務外における個人的または経済的なあらゆる行動にまで及び、当社の専門的な判断を損なうおそれがあります。

＞ 利益相反

利益相反は、特定の状況において、従業員の個人的な利益がGestampの利益と相反する場合に発生します。従業員は、自らが直接的な影響を受ける場合、または、身近な者が間接的に影響を受ける状況に個人的な利害関係を有すると見なされます。

潜在的な利益相反を回避するため、従業員は利益相反ポリシーの規定、特に以下の事項を認識し、遵守するものとします。

- 潜在的なすべての利益相反について、直ちに会社の人事部門に報告しなければなりません。人事部門は、その問題を処理し、必要に応じて倫理委員会に連絡するものとします。
- 利益相反を伴う、または関与する可能性のあるすべての業務や活動については、必ず事前にご相談ください。当該業務または活動は、会社の人事部門による明示的な許可を得た場合に限り、実施することができます。
- 関連する行為を開始する前に、必ず当該部門の決定を待たなければなりません。

＞ 制限事項および両立不可能な活動

Gestampは、当社グループ内での職務遂行を妨げず、また、当社グループの評判に悪影響を及ぼさない限り、従業員による専門的または社会的活動の実施を尊重します。

そのため、グループの従業員は、以下の事項を遵守するものとします。

- 競合他社、競合する商品、サービスの供給会社、または当該競合他社に対して支配的な権限を有する企業を代表したり、役職に就任したり、職務を遂行したりしてはなりません。
- Gestamp以外で与えられたまたは任命された役職のうち、独立性や職務専念義務に影響を及ぼすおそれのあるものについては、必ず会社の人事部門に届け出る必要があります。人事部門は、必要と判断した場合、当該事案を倫理委員会に付託することができます。

＞ 贈答品や接待の授受または要求行為

贈答や接待の交換は、商業関係における善意の表現として位置づけられます。しかし、一部の贈答品は、その性質や価値によっては、Gestampの評判を損ない、適用される法令に違反するおそれさえあります。

したがって、

- 従業員が職務においてサプライヤーを選定または協力する必要がある場合、利益相反や不適切な贈答や接待、選定や評価プロセスを危うくするおそれのあるその他の不当な優遇を避け、サプライヤーをその実力に応じて公正に評価しなければなりません。
- いかなる場合であっても、現金の贈与を受領することは禁止されています。

- 特定の国における一般的な慣習や習慣に相当する贈答品や接待の受領は、それが意思決定プロセスに影響を与えず、または影響を及ぼすおそれがない場合に限り、許可されます。何が受け入れられるか疑問がある場合は、その申し出を辞退するか、必ず事前に連携する当社グループ会社の人事部門と協議しなければなりません。
- Gestampの従業員と、商業的、契約的、または職業的な関係のある第三者との贈答品や接待の交換が規制されており、正式に承認された制限と手順が確立されているため、従業員はGestampの贈答および接待規則を理解し、遵守しなければなりません。

➤ 贈答品および接待の贈与と提供

特に、当社が築き維持する誠実な関係は、お客様にとってGestampの差別化された価値を高めるものとして高く評価されています。贈答や接待提供によって意思決定者に不当な影響を与えようとする行為は、会社に重大な制裁を招くことになります。

したがって、

- 従業員は、プロジェクトの獲得や取引の成立が、提示された見積もりや提案の正当な評価に基づいて行われ、個人的な優遇（贈答、接待、その他のサービス）に影響されたものではないことを保証する必要があります。
- 現金の贈答は、いかなる場合も禁止されています。
- 贈答品や接待提供を第三者（お客様、潜在的なお客様、サプライヤー、競合他社、監査人など）に提供できるのは、事前の承認を得ており、その国の慣習や礼儀に適合し、優遇措置や法的回避の対価でなく、価値が社会通念上妥当であり、贈答の内容と受取人の身元がGestampおよび当該受取人の双方に不当な懸念や疑惑を生じさせず、適用される法律に違反しないという全ての基準を満たしている場合に限りです。
- Gestampの従業員と、商業的、契約的、または職業的な関係のある第三者との贈答品や接待の交換が規制されており、正式に承認された制限と手順が確立されているため、従業員はGestampの贈答および接待規則を理解し、遵守しなければなりません。

➤ 贈収賄および汚職

Gestampが事業活動を行う大多数の国において、その行為が国外で発生したとしても、汚職および贈収賄を禁じる法令が適用されます。これらの法律に違反した場合、重大な犯罪として扱われ、会社には罰金が、個人および企業には刑事責任が問われる可能性があります。

したがって、

- Gestampの従業員は、自社、自己、当社グループ、または第三者の利益のために、意思決定を有利にする目的で、公務員や政党関係者に対し、不適切な利益供与として金銭、報酬、接待などを提供すること、またはその交渉を開始することを禁止します。

当社は、公的機関とのあらゆる関係において、極めて誠実で公正でなければなりません。

- さらに、Gestampの贈答および接待規則に従い、事業の獲得または維持を目的として、社会通念上許容される慣行や慣習に該当しない場合、支払いとして不当な利益や便宜を要求、受領、または提供することを禁止します。

＞ 国際貿易

Gestampは、国際機関(国連、欧州連合など)が課すすべての経済的、商業的、金融的な制裁、および事業展開各国政府(特に米国、英国、EU諸国を含む)が定める制裁を厳格に遵守します。

したがって、

- Gestampに適用される制裁または制限措置の対象となる個人、法人、組織、または国との商業、金融、その他一切の関係を構築してはなりません。すべての従業員は、自身の業務活動、特に輸出入、資金決済、または技術サービスの提供に関連する活動が、これらの規制に確実に準拠していることを保証しなければなりません。
- 特定の取引または第三者に対し、制裁もしくは制限措置が適用される可能性に疑義がある場合は、内部規程の定めるところにより、速やかに規制コンプライアンス部門に照会しなければなりません。

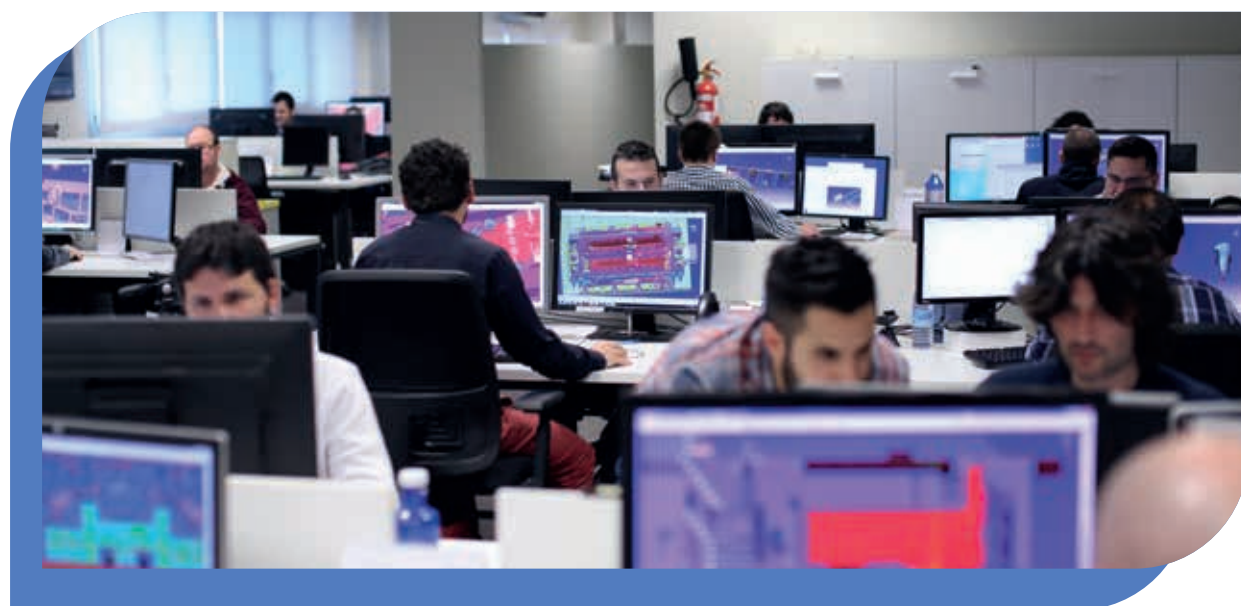
＞ 政治活動

すべての従業員は、個人的に政治活動へ参加する権利を有しています。ただし、従業員の政治活動は、会社の見解や立場とは一切関係ありません。

Gestampは、世界のいかなる国においても、政治活動への参加、およびいかなる種類の政治的動機に基づく金銭的な寄付も一切行いません。

従業員は以下の点に留意する必要があります。

- 政治活動への参加は、すべて従業員個人の自由時間に、かつ個人の費用と責任において行われるものとします。
- 従業員は、自らの意見や行動が個人的なものであり、Gestampの立場とは無関係であることを常に明確に示さなければなりません。
- 従業員が公職への立候補または就任を検討する場合、適用される法律で確立された権利を損なうことなく、当該公務が従業員としての業務に支障をきたさないようにしなければなりません。



4. 株主および取引先に対する誠実さ

責任と透明性をもって行動することは、企業価値の保護と密接不可分な関係にあります。すべての従業員は、会社の利益を最優先し、正確な業務記録を保持するとともに、会社のリソース、情報、および財産を保護し適切に使用することで、株主価値の創造に貢献します。



情報の信頼性

財務情報であるか否かにかかわらず、正直で正確かつ客観的な情報の収集と提示は、Gestampにとって極めて重要です。

したがって、

- 財務情報や安全情報や環境情報、定性的な結果など、その他のあらゆる情報について、従業員はいかなる改ざん行為も行ってはなりません。
- 従業員は、虚偽または誤解を招く情報を用いて、報告書、記録、ファイル、または経費精算書を意図的に作成または提出してはなりません。
- 従業員は、Gestampを代表して、付与された権限を超えるいかなる契約上の義務も引き受けてはなりません。
- 従業員は、監査人に全面的に協力し、提供する情報の正確性を確保するとともに、要求に応じて、担当者や文書へのアクセスを許可しなければなりません。



データ処理

Gestampの技術的、運用的、商業的、および財務的な情報は、たとえ従業員自身が作成したものであっても、すべて会社に帰属します。当該情報は機密として取り扱われ、保護されなければなりません。

したがって、

- 情報は、当該情報にアクセス権が付与されている従業員に限定して、会社が承認した経路を通じてのみ開示できます。
- すべての従業員は、各自の責任範囲において、Gestampのファイルを適切に保管および保存する責務を負います。
- 従業員は、データ、レポート、勘定、残高、戦略計画、およびGestampとその従業員のその他すべての活動に関する職業上の秘密を保持しなければなりません。ただし、それらは公的な性質ではなく、開示によりGestampの利益に影響を与える可能性のあるものに限りです。

5. 環境における誠実さ



環境

当社は、事業活動が環境に与える影響を最小限に抑えることを目指します。したがって、すべての事業拠点に環境マネジメントシステムを導入し、法令遵守とプロセスの継続的な改善を確実に実行します。

施設に利用可能な最高の技術を導入し使用することに注力しており、設計段階から環境への配慮を行っています。

すべての従業員は、以下を実行するものとします。

- 職場で適用される環境関連の規則、指示、手順を理解し、遵守すること。
- 環境面における施設の条件改善に努め、当社グループおよび事業所の方針に従い、各自の責任範囲で環境問題に対する効率的な管理を実施すること。



地域社会への貢献

Gestampでは、事業拠点のある地域社会の経済的および社会的発展に尽力しています。安定した雇用機会を創出し、付加価値の高い事業領域で地域企業と連携することで、地域社会の発展を実現します。

地域社会の振興や市民活動への積極的な参加を促進しています。

したがって、

- 従業員の選考と採用に関わる責任者、または意思決定権を持つ者は、地元の有能な人材の採用を積極的に奨励しなければなりません。
- 従業員は、Gestampの名において、品位を損なう行為、暴力、または個人や社会の価値観を侵害する行為を、直接的にも間接的にも助長してはなりません。

コンプライアンス違反管理

地位や役職にかかわらず、従業員に対し違法行為や本行動規範に違反する行為を要求または奨励することは、固く禁じられています。

違法行為または本行動規範に違反する行為が行われたという合理的な証拠がある場合、従業員は、まず直属の上司に通知しなければなりません。ただし、状況により直属の上司への報告が適切でない場合は、確立された経路を通じて倫理委員会に報告するものとします。

不正の疑いを報告した人物の身元は、機密情報として扱われます。Gestampは、不正行為の疑いがある従業員に対し、いかなる種類の直接的または間接的な報復も決して行わないことを保証します。

Gestampの全従業員が、誠実な通報を行ったことでいかなる不利益な措置も受けないよう、安全な環境を保証します。報告システムの管理手順は、誠実に報告を行う通報者の信頼性を確保するとともに、悪意や根拠のない報告から従業員の名誉と推定無罪を保護します。

従業員が法的規定または本行動規範に違反する行為を行ったと人事部または倫理委員会が認定した場合、懲戒処分が決定されます。この懲戒の適用は、関連する労働協約または適用される労働法規に規定されている違反と罰則の枠組みに基づき実施されます。

報告されたコンプライアンス違反の原因究明と再発防止に役立つ内部調査、および調査を開始する機関と実施方法については、報告システム管理手順に明確に定められています。調査対象者の権利と保障は、厳格な配慮をもって規定されています。



解釈、監視、普及

本行動規範における協議、認可要求、情報提供、および各規範セクションに関する報告書の作成に関する解釈責任は、倫理委員会が負います。

各部門の経営陣は、本行動規範を積極的に推進し、当社グループの全従業員に対して個別にその周知徹底を確実に図らなければなりません。また、本ポリシーの長期的な継続的实施を確実に保証する必要があります。

法令および本行動規範の遵守状況は、当社グループ各部門において定期的に見直しを実施するものとします。

監査委員会は、本行動規範の遵守を監督し、企業文化がその目的と価値観に合致していることを確認する責務を負います。








発効

Gestampの行動規範の初版は、2011年12月1日に発効しました。本規定の現行版は、2025年7月28日に取締役会の決議を経て採択されました。

本文書の原本はスペイン語で書かれており、他の言語への翻訳は情報提供のみを目的としています。翻訳版との解釈に矛盾が生じた場合は、スペイン語版が優先されます。

以下の規定を遵守してください。

-  各自の職務に関わる法令および社内規定を理解し、遵守するものとします。
-  すべての状況において、これらの規則を遵守するものとします。
-  支援を求めるための手段は多数あります。重要なのは、これらの手段のいずれかを利用することです。
-  正しい解決策が不明な場合は、速やかに相談してください。
-  疑問が完全に解消するまで、徹底的に確認してください。

本行動規範は、下記にて
ご覧いただけます。



Gestamp

